



名称	極楽寺山門
よみがな	ごくらくじさんもん
指定	市指定
種別	重要文化財
所有者	極楽寺
種類	建造物
所在地	東町
員数	1 棟
指定年月日	昭和 45 年(1970)10 月 25 日
構造形式	一間棟門 切妻造 本瓦葺
法量	桁行 3. 15m 梁行 2. 07m
時代	江戸時代 18 世紀
公開状況	常時公開
交通案内	JR三原駅から東へ約 800m

【解説】

極楽寺山門は一間一戸の棟門で、明治 11 年(1878)に町奉行所の門を現在の場所に移築したものです。前後の柱は、後世に補加されたものです。中央にある臺股の彫刻は、唐獅子と鳳凰が彫られ、垂木には反りがあり古い形式を残しています。